

ベルデの
つきがた
グラフィティ



作
SのAt37

月形町は、明治14年 樺戸集治監 の開設から始まった特異な歴史を持つ町です。
樺戸集治監は、明治政府に不満を持った士族による「佐賀の乱」や「西南戦争」などで鎮圧された人たちや自由民権運動に関わる政治犯とされる人たちと、強盗・放火など懲役12年以上の重罪犯と一緒に収監されていました。そして、道路開削をはじめとする過酷な道央開拓を担ったのです。

月形樺戸博物館は、冬期間休館中ですが、「北海道開拓を支えた近代化遺産」として豊富な歴史資料をそろえ、来春、皆様のご来館をお待ちしています。
3月20日から11月30日まで無休で開館しています。